

# 車種別取付資料

BOX No. 502812

車両情報

トヨタ エスティマ ハイブリット

AHR20#系

1/5ページ

ES-89Light

Type N.L.

平成18年6月~28年6月

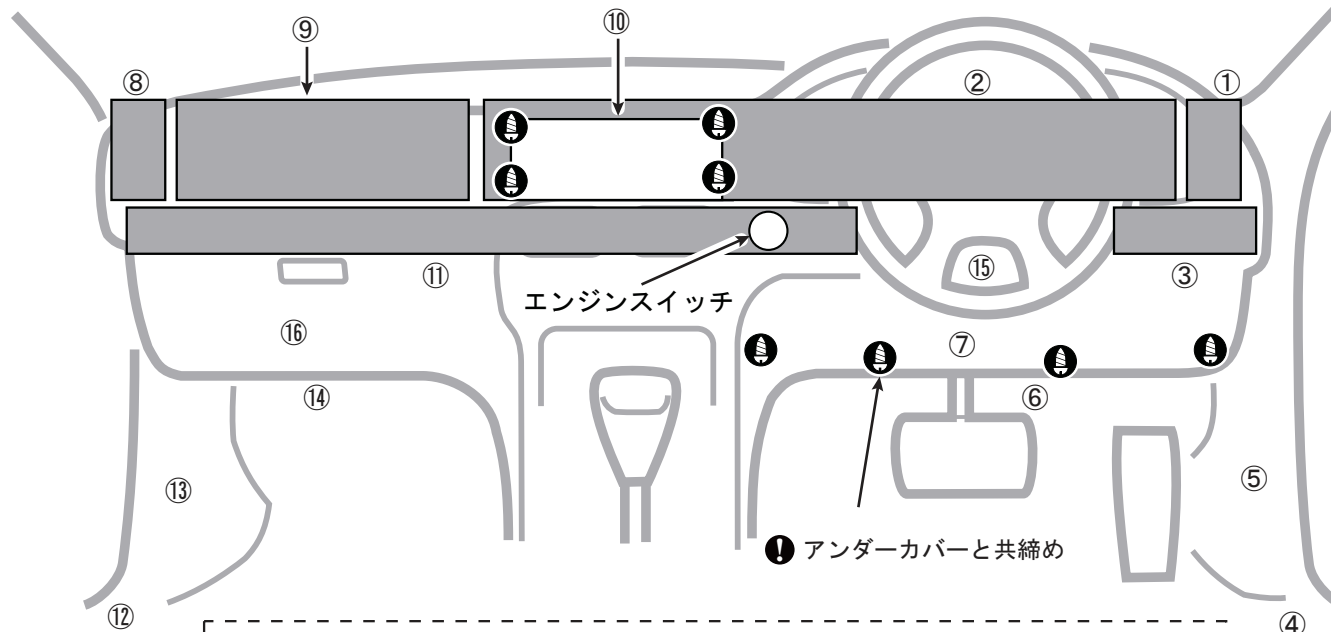
① プッシュボタンスタートシステム (スマートキー) 付き車のみ

Opt.

❗ 取付作業を行う際はバッテリーのマイナス端子を外した上で行ってください。外さずに行うと故障の原因となることがあります。

◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

❶ 各配線の取り付けについては、2/5~5/5ページをご覧ください。



## ❶ カバー類の取り外し方

※エンジンスイッチ裏側の接続作業 (必須) を行うためには、下記の①~⑪の部品を順番に外してください。

- ① 右送風口のカバーを外す…手前に引っ張る。
- ② 運転席上側のグローブBOX (ナビゲーション左側まで一体) を外す…フックに注意しながら、手前に引っ張る。
- ③ 右スイッチパネル (木目調) を外す…手前に引っ張る。
- ④ 右サイドステップカバーを外す。
- ⑤ 右サイドカバーを外す。
- ⑥ アンダーカバーを外す…中央左側にネジ1本あり。
- ⑦ ロアカバーを外す…ネジ3本。(アンダーカバーとも締め1本)
- ⑧ 左送風口のカバーを外す…手前に引っ張る。
- ⑨ 助手席上側のグローブBOXを外す…フックに注意しながら、手前に引っ張る。
- ⑩ ナビゲーションのモニターを外す…ネジ4本。
- ⑪ 左スイッチパネル (木目調) を外す…手前に引っ張る。

※全ドアの開閉検出をする (配線を行う) 場合のみ、下記の⑫~⑭の部品を外してください。

- ⑫ 左サイドステップカバーを外す。
- ⑬ 左サイドカバーを外す。
- ⑭ アンダーカバーを外す。

※コラムカバー内にホーンの配線を行う場合のみ、コラムカバーを外してください。

- ⑮ コラムカバー (下) を外す…ツメに注意して下側に引っ張る。

※助手席J/B内にホーンの配線を行う場合のみ、グローブBOXを外してください。

- ⑯ グローブBOXを外す…ダンパーフックを先に外すこと。

## ❶ 注意事項

- ・スマートキータイプのエンジンイモビライザーシステムが装着されています。
- ・取り付けできるエンジンスターターは、プッシュスタート専用モデルのES-89ProLight II PSi (商品コード: ESL40) のみ。
- ・PSI003取付ハーネスを使用します。
- ・オートマチック車認識設定のあとスマートキーの登録作業が続けて必要になります。
- ・詳細は、取扱説明書を参照してください。

止めネジ等



# 車種別取付資料

BOX No. 502812

車両情報

トヨタ エスティマ ハイブリッド

AHR20#系

2/5ページ

ES-89Light

Type N.L.

Opt.

平成18年6月~28年6月

① プッシュボタンスタートシステム (スマートキー) 付き車のみ

① CN2ハーネスの各配線の取り付けは3/5ページを、セキュリティ機能等を使用する場合、及び全てのドア開閉検出を行う場合のドア検出配線方法は4/5ページを、トヨタ用多重アダプターを取り付け時のCAN (H&L) 配線の接続先とオプションリレーの接続方法は、5/5ページをそれぞれ参照してください。



リレーユニットのDIP-SWは全てOFFにセットしてください。

① 専用ハーネスのアース (黒) 取り付け位置: アクセルペダル右上にある車体のボルトに共締めしてください。

① Pポジション配線して、フットブレーキで行う。(3/5ページ参照)

## オートマチック車認識設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
- ② リモコンでSTOPを押す。
- ③ 車両のブレーキを踏み、受信機のアラーム音が変わった後(約3秒後)ブレーキを放す。
- ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
- ⑤ 設定完了

※設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

## 配線内容(専用ハーネスの配線色)

車両配線色

フットブレーキ上側  
ブレーキスイッチ  
4Pカプラ



専用ハーネス  
STOP出力 (青)  
青

① 必ず配線してください。  
(通常時: 0Vで、フットブレーキ踏んだとき: 12V)

専用ハーネス  
T133S

① 取り付け方法

エンジンスイッチの裏側  
14P黑色カプラ

専用ハーネス  
14Pコネクタを割込接続

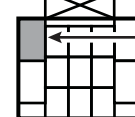
スマートキーECUの正面側  
40P白色カプラ

イモビハーネス

40P中継コネクタを割込接続

① スマートキーECUの40P白色カプラに、イモビハーネスの40P中継コネクタを割込接続する。

サイドカバー内  
右から2列目の一番上  
13P白色カプラ



専用ハーネス  
12V (黄)  
黒  
① 常時12V

- ① 専用ハーネスの14P中継コネクタを、上記のカプラに割込接続する。
- ② イモビハーネスを上記の40Pカプラに割込接続する。
- ③ 黄色/青色の2本をそれぞれエレクトロタップを使用して上記の場所に接続する。(あらかじめ接続先の配線は、テスターで電圧を確認して、確実に接続してください。)
- ④ アース (黒色) を、指定位置に固定する。
- ⑤ 12P赤色コネクタをリレーユニット (受信機) のCN1に接続する。
- ⑥ 3Pコネクタをイモビハーネスの3Pへ、6PコネクタをCN-3からの6Pカプラに接続する。

# 車種別取付資料

BOX No. 502812

車両情報

トヨタ エスティマ ハイブリッド

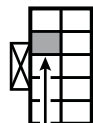
AHR20#系

3/5ページ

平成18年6月~28年6月 ① プッシュボタンスタートシステム (スマートキー) 付き車のみ

① CN2のL端子 (茶色) 配線は接続をせずに、必ずオート検出で使用してください。…車両側にL端子の接続先が無い場合。

J/B内左側  
10P灰色カプラ



① ホーンの配線は、こちらでもOK

ホーン (緑)  
黄

① セキュリティ機能を使用する場合のみ配線

① Pポジション配線して、フットブレーキで行う。

## オートマチック車認識設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

- ① 車両のイグニッションをONにする。
  - ② リモコンでSTOPを押す。
  - ③ 車両のブレーキを踏み、受信機のアラーム音が変わった後 (約3秒後) ブレーキを放す。
  - ④ 車両のイグニッションをOFFにする。
  - ⑤ 設定完了
- ※ 設定作業をしないとエンジンスタートでエンジンがかかりません。

配線内容 (受信機CN2線色)

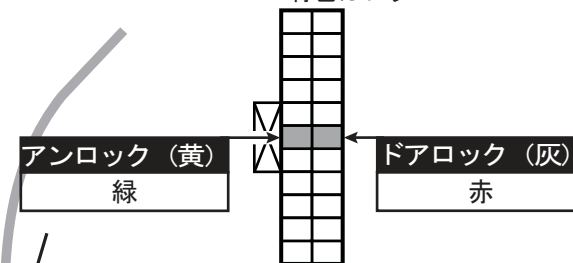
車両配線色

## ① 特有の注意事項

- ① セキュリティ機能、またはオートロック機能を使用する場合、及び全てのドア開閉検出を行う場合は、CN2のドア検出配線 (紫) は、別売のドア信号検出ユニットII (EP131) を使用して、必ず4/5ページに指定したとおりに接続してください。なお、全てのドア開閉検出を行わない場合は、運転席ドア線 (本ページに記載) に接続してください。
- ② トヨタ用多重アダプターを取り付けしていない場合は、エンジンスタートでアイドリング中は、スマートエントリー操作等のドアロック/アンロックは作動しません。また、エンジンスタートによるアイドリング停止後は、スマートエントリー操作 (ドアノブを握る) でアンロックはできません。…STOP操作でエンジンを止めてから、キーレスエントリーでアンロックをしてドアを開けてください。なお、エンジンスタートのリモコンによるアンロック操作は、アイドリング中も停止後も作動します。

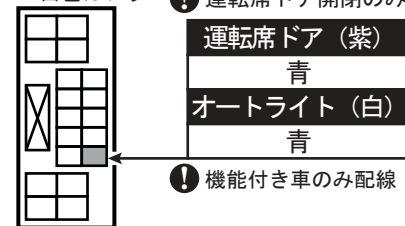
① CN2のPポジション (青色) 配線を、必ず接続してください。また、左下記の手順でフットブレーキを使用して、A/T車設定を行ってください。

サイドカバー内  
右から2列目の下から2番目  
22P青色カプラ



① トヨタ用多重アダプターを取り付けする場合  
CN2のドアロック (灰)・アンロック (黄) の配線は、ここ (車両側) へ接続せずに、多重アダプターハーネスの灰色と黄色に接続してください。

サイドカバー内  
右側の一番下  
18P白色カプラ

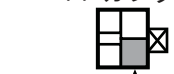


① 運転席ドア開閉のみ検出

運転席ドア (紫)  
青  
オートライト (白)  
青

① 機能付き車のみ配線

フットブレーキ上側  
ブレーキスイッチ  
4Pカプラ



Pポジション (青)  
青

① 必ず配線してください。  
(通常時: 0Vで、フットブレーキ踏んだとき: 12V)

コラム下側  
12P黒色カプラ



ホーン (緑)  
橙 or ベージュ

① セキュリティ機能を使用する場合のみ配線

① 純正オートアラーム (メーカー装着) 付き車に、トヨタ用多重アダプターを取り付けする場合のみCN2のオートライト (白) の配線は、ここ (車両側) には接続しないでください。…絶縁処理してください。

# 車種別取付資料

BOX No. 502812

車両情報

トヨタ エスティマ ハイブリット

AHR20#系

4/5ページ

ES-89Light

Type N.L.  
Opt.

平成18年6月~28年6月 ① プッシュボタンスタートシステム (スマートキー) 付き車のみ

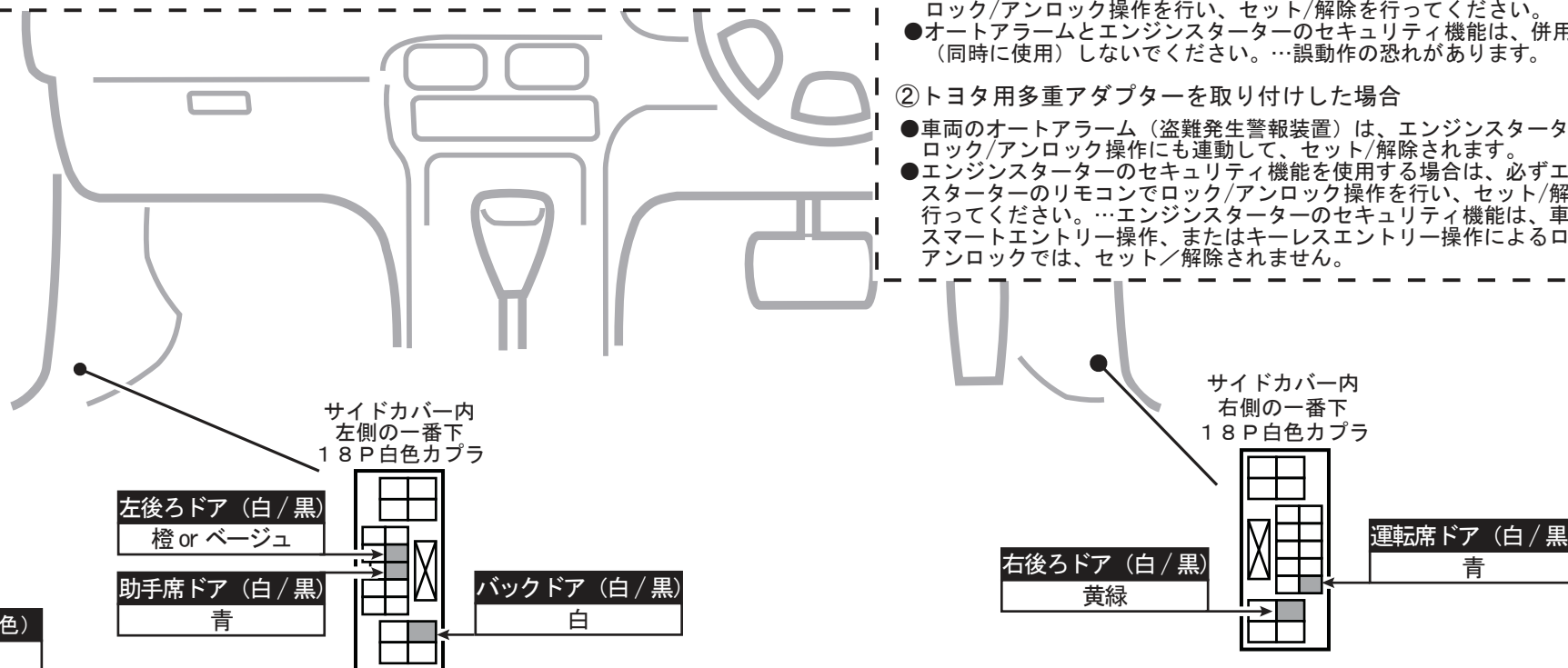
- ① セキュリティ機能、またはオートロック機能を使用する場合、及び全てのドア開閉検出を行う場合は、別売のドア信号検出ユニットⅡ (EP131) を使用して、CN2のドア検出配線 (紫) は、必ず下記の5箇所に分岐接続してください。

① 特有の注意事項…上記に該当する場合

- ※CN2のドア検出配線を、必ず本ページで指定された位置に接続してください。
- ※ドア検出配線を、指定された箇所以外の場所に接続された場合、以下の機能等が使用できません。
  - ①セキュリティ機能は、使用できません。
  - ②オートロック機能は、使用できません。

① 純正オートアラームについての注意事項 (機能付き車のみ)

- ① トヨタ用多重アダプターを取り付けしない場合
- 車両に装着されているオートアラーム (盗難発生警報装置) は、エンジンスターターでのロック/アンロック操作では、セット/解除されません。…基本的には、エンジンスターターのセキュリティ機能を使用してください。
  - 車両のオートアラームを使用する場合のみ、必ず車両のスマートキー等でロック/アンロック操作を行い、セット/解除を行ってください。
  - オートアラームとエンジンスターターのセキュリティ機能は、併用 (同時に使用) しないでください。…誤動作の恐れがあります。
- ② トヨタ用多重アダプターを取り付けた場合
- 車両のオートアラーム (盗難発生警報装置) は、エンジンスターターでのロック/アンロック操作にも連動して、セット/解除されます。
  - エンジンスターターのセキュリティ機能を使用する場合は、必ずエンジンスターターのリモコンでロック/アンロック操作を行い、セット/解除を行ってください。…エンジンスターターのセキュリティ機能は、車両のスマートエントリー操作、またはキーレスエントリー操作によるロック/アンロックでは、セット/解除されません。



# 車種別取付資料

BOX No. 502812

車両情報

トヨタ エスティマ ハイブリット

AHR20#系

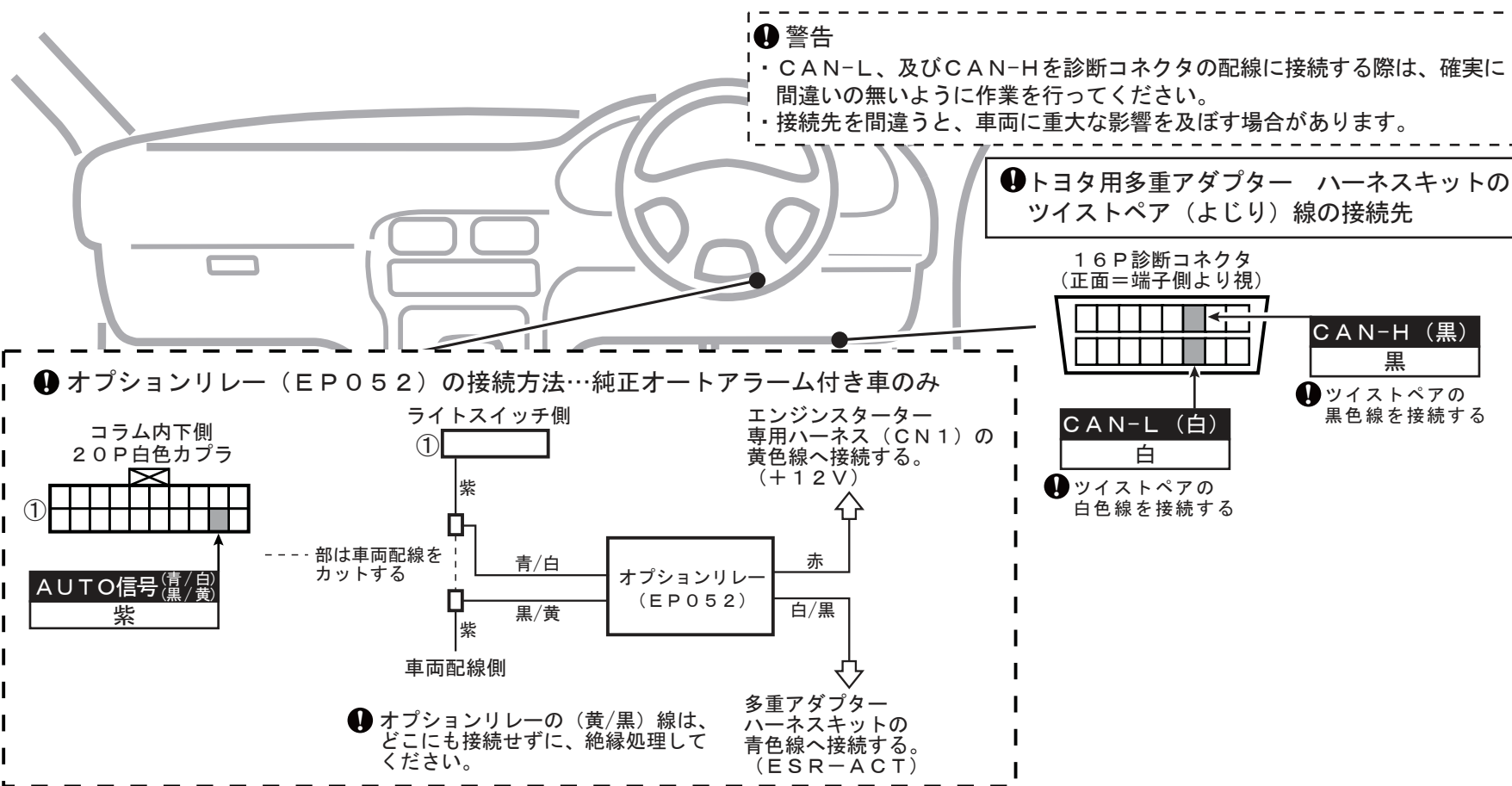
5/5ページ

ES-89Light

Type N.L.  
Opt.

平成18年6月~28年6月 ① プッシュボタンスタートシステム (スマートキー) 付き車のみ

- ① 純正オートアラーム (メーカー装着) 付き車にトヨタ用多重アダプターを取り付けする場合のみ、別売のオプションリレー (EP052) を使用して、コラム内下側の白色20PカプラにあるAUTO信号 (紫色線) をカットして、下記の接続方法のとおり接続してください。  
また、CN2ハーネスのオートライト線 (白色) は、車両側に接続せずに絶縁処理してください。



# 純正オートアラーム（ディーラーオプション）の対応について

共通追補版

❶重要：純正の通報型オートアラームは、トヨタ用多重アダプターとの同時装着ができません。

平成21年 3月 1日

## ■概要説明

トヨタ用多重アダプターと同時装着（併用）する場合の取り付け方法と注意事項

平成22年 3月15日修正

トヨタのプッシュスタートシステム（スマートキー）付き車に、ディーラーオプションの純正オートアラーム（通報型を除く）と、トヨタ用多重アダプターを同時装着する場合は、必ず別売のオプションリレー（EPO52）を使用して下記のとおり接続をしてください。

- ES-89PicoPS+多重アダプターセット（ESP32）
- トヨタ用多重アダプター（EP133）

下記の対応（オプションリレーの取り付け）を行わずに同時装着（併用）されると、エンジンスターターによる始動はできますが、車両の動作が一部不安定になり、トヨタ用多重アダプターの機能が正常に作動しません。

- エンジンスターターによるアイドリング中に、車両のルームランプの明るさが変動します。（明るくなる・暗くなるを繰り返す）
- 同じくアイドリング中に、スマートエントリーまたはキーレスエントリー操作によるドアロック／アンロックが作動しません。
- 取り付けする車両により、上記以外の現象（車両側の誤作動等）が出る場合もあります。

## ■取り付け説明（対応方法）

オプションリレーを下記のとおり接続してください。

なお、取り付けにあたっては、純正オートアラームの取付要領書も参照して作業を進めてください。

- ①純正オートアラームの用品ハーネスで、「タジュウアダプタ」に接続する5Pコネクタを探す。
- ②5Pコネクタの3番端子のハーネス（バス+B）を、コネクタから50mm程度の位置でカットする。
- ③カットした3番端子のハーネスに、オプションリレーの配線を右下記の接続図のとおり割込接続する。
- ④オプションリレーの残りの配線を、右下記の接続図のとおり接続する。

### 純正オートアラームの取付要領書より

- ❶取付要領書の後半にある配線図で、以下に指示した部分をカットして、オプションリレーを割込接続します。

